
残月（修正版）

たまごやき

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

残月（修正版）

【コード】

N1010N

【作者名】

たまごやき

【あらすじ】

『残月』の修正版です。

時かれた種（前書き）

以前書かせて頂いていた

残月ですが、

新生活に落ち着いて続きを書こうと思ひ

いざ読み返してみたら、

駄作すぎて悲しくなっていました…

それに、伏線をはりすぎて

收拾がつかなくなってしまうて…

それに続編を書きたいという気持ちもありまして…

いままで残月を呼んでくださった方には

申し訳ないですが、

少し修正して、新しくあげさせていただきます…

そしてこれから残月を読まれる方々

時代背景、他、かなり無視した作品となっておりますので

ご了承ください。

蒔かれた種

「誰かぬるま湯をつ！」

その日、九条の屋敷はいつもに増して慌ただしかった

「もっと力んでくださいっ！」

女房がそう叫んでも、当の本人の耳には全く入らない

ただ痛みに顔を歪めて苦しむだけだ。

その頃、産室のから離れた場所の一室に若い男が二人…

そのうちの片方…背の低い男が

もう片方の上背のある男がそわそわと落ち着きなく動きまわる姿を見かねて口を開いた

「殿…少しは落ち着いたらどうです？」

「落ち着きたい気持ちは山ほどなんだが…ダメなんだ、体が止まらないんだ。」

“殿”と呼ばれた男は止められてもなお、部屋の中をせわしなく歩き続けた

そんな彼に彼の乳兄弟である義久ヨシヒサはため息をつき、小さな声で呟く

「あと少ししたら父親になるといのに…いつまでも子供なんだから。」

「…」

そこまで言われるとさすがに恥ずかしくなったのか、

若者は頬を赤くして部屋の片隅に置かれた円座の上にドサッと大きな音を立てて腰をかけた。

座って足が動かなくなってしまうた分、落ち着かなさは手に移ったらしい。

円座の上に腰をかけた殿は扇を開き、閉じ、開き、閉じ、、、ただひたすら同じことを繰り返している。

こんな子供な主に仕える私を皆さげすみ、顔を合わせるたび

『お前の主はどうしようもないな、私はそんな主に仕えるお前がかわいそうで仕方ないよ』

と決まって嘲笑ってくる

…が、しかしそんな彼らの言葉が嫉妬だということを私は知っている。

私の仕える主は、若くして頭中将という立場にあり、父親は右大臣。

そのうえ、心優しく帝にまで気に入られているからだ。

ふと、私の主に目を向ければ、彼はいまだに扇をいじっていた。

幼いころからこの方に仕えてきたからなのか、それとも自分のほう

が年上だからか、

これから生まれてくる彼の子供と北の方、あたたかい光包まれた九条の屋敷で彼に幸せになってもらいたいと切に思った。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1010n/>

残月（修正版）

2010年10月9日07時24分発行